

松山市総合計画審議会答申式議事録

日 時	令和6年9月2日(月) 午後14時45分～午後15時00分
場 所	松山市役所本館3階 市長応接室
出席者	(審議会)檀裕也会長、堀利栄副会長 (市)市長 野志克仁、総合政策部長 宇野哲朗 ほか事務局

1. 開会

事務局

- ・ ただ今から、松山市総合計画審議会の答申式を始めます。
- ・ 本審議会は、4月23日に設置され、第7次総合計画 基本構想(素案)に関して、ご議論をいただいたところです。
- ・ それではまず檀会長から審議会の総括を含め、ご挨拶をいただきたいと思います。

2. 会長あいさつ

檀会長

- ・ 当審議会では諮問事項であります基本構想に関する審議をさせていただきました。
- ・ メンバーが20名で、それぞれ専門の立場から経験を踏まえたご意見や、公募市民の立場からフレッシュな意見があり、未来志向の議論で、松山の将来を考える機会になったと思います。
- ・ その中で、答申をまとめていますが、松山の歴史や伝統、自然環境、産業の発展、文化などの魅力をまちづくりにいかしながら、若者が松山に魅力に感じて、さらに発展していくようなまちづくりに期待をしています。
- ・ よろしく願いいたします。

3. 答申

檀会長

- ・ 令和6年4月23日付けで諮問のありました、第7次松山市総合計画 基本構想(素案)について、別紙のとおり答申します。
- ・ 令和6年9月2日、松山市総合計画審議会会長 檀 裕也
- ・ よろしく願いします。

4. 市長あいさつ

野志市長

- ・ 答申をいただきまして、誠にありがとうございます。
- ・ 総合計画審議会におかれましては、4月23日の諮問からこれまで、熱心なご審議をいただき、答申書にまとめていただきましたことに、心から感謝を申し上げます。
- ・ ご存じのように、第7次総合計画ですが、人口減少やデジタル化などの社会の大きな変化に松山市が適応し、市民の皆さんの幸福度を高めていくための重要な指針になるものです。
- ・ 「つながる」をキーワードに産官学の交流や連携を深め、オール松山で将来都市像の実現に向けた取組を進めていきたいと考えています。

- ・ 皆様には引き続き、市政運営に格別のご理解、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

5. 閉会